

FOSTEX

R E G U L A R

P H A S E

S T E R E O

H E A D P H O N E S

HISTORICAL LINEUP





1977年9月発行

初代モデルの登場から40余年、フォステクスが追い求める「正しい音」を奏で続ける独自技術「RP [Regular Phase] Technology」を搭載したRP振動板。世の平面振動板の先駆的役割を果たし、今なお次世代に影響を与え続けているこの特許技術を継承し続けた歴代モデルを、過去に発行したカタログ情報を交えてご紹介します。

**Smoothly Expanded Highs,
Sharply Damped Dynamic Lows,
Delicate and Refreshing Tones**



RP Technology 1st Generation

Give a “natural” presentation of musical sound

Regular Phase (規則正しい位相で振動板の全表面を作動させる表面駆動システム)の頭文字をとって、RP方式と名付けた全面駆動型トランスデューサーを、日本でいち早く製品化していたフォスター電機。フォステクスを発売させた翌年1974年に、その技術を用いた「全面駆動型振動板」を採用したフォステクスの第1号ヘッドホン「T50」が誕生し、その歴史はスタートしました。

What is RP [Regular Phase] Technology ?

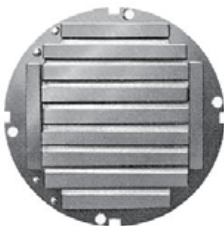
RP方式とは、平面コイル振動板を使用する全面駆動電気音響変換技術を独自に称した方式です。初代RP振動板は、ポリイミドフィルムに蛇行したアルミニウム導体パターンを形成し、サマリウムコバルト磁石の反発型磁気回路の独自の保持方法により、振動板全体が均一に駆動されるように構成されています。静電タイプのメリットとダイナミックタイプの優れた性能を融合し、シャープな解像度、広いダイナミックレンジ、低歪みの優れた過渡応答など、特性の優れた自然な音質を作り出すことができる革新的技術です。



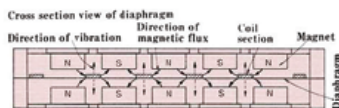
T50用RP振動板



T30用RP振動板



マグネット



初代RP振動板断面図



T50

SINCE 1974

素直に伸びた高音、ダンピングの良いダイナミックな低音、繊細で華やかな音色。そして、低歪でダイナミックレンジが広く、過渡特性の優れた立ち上りの良い音。T50は、静電型と導電型の長所を兼ね備えた性質を持つRP方式の特性を十二分に発揮させた、フォステクスヘッドホンの記念すべき第1号モデル。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|----------------------|
| 形式 | : セミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 20~20,000Hz |
| インピーダンス | : 60Ω |
| 感度 | : 94dB/mW |
| 最大入力 | : 200mW |
| コード長 | : 3m (Φ6.3mmステレオフォン) |
| 本体質量 | : 約400g (コード含まず) |



T30

SINCE 1975

鮮明なトーンをよりリアルに再現するよう設計された T30 は、オリジナル振動板をより高密度のプリントボイスコイルパターンにリファインし、振動板全体に張力をかけて感度を向上。正確なモニタリングに最適であり、非常に広い帯域幅を備えたベストパフォーマンスモデル。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|------------------------|
| 形式 | : セミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 20~35,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 96 dB/mW |
| 最大入力 | : 200mW |
| コード長 | : 2.8m (Φ6.3mmステレオフォン) |
| 本体質量 | : 約330g (コード含まず) |



T20

T10

SINCE 1977

大型イヤパッドを採用し装着性を高め、軽量且つ堅牢性をも備えた T20 は、録音、放送業界のリファレンス・モデルとして多くのプロフェッショナルな現場で認められた第二世代を代表する名機。

T10 は、RP シリーズの中で最もコンパクトで軽量なスタイルでありながら、RP 振動板の持つ優れた性能を存分に堪能できる、色あせないシンプルデザインモデル。

SPECIFICATIONS

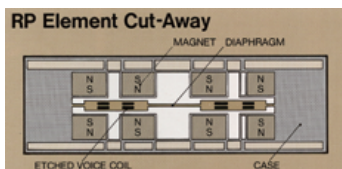
| | |
|---------|--|
| 形式 | : セミオープン・RP ダイナミック型 (共通) |
| 再生周波数帯域 | : T20 / 20~30,000Hz T10 / 20~25,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω (共通) |
| 感度 | : T20 / 96 dB/mW T10 / 91 dB/mW |
| 最大入力 | : 200mW (共通) |
| コード長 | : 2.8m (Φ6.3mmステレオフォン) |
| 本体質量 | : T20 / 約300g (コード含まず) T10 / 約270g (コード含まず) |

RP Technology 2nd Generation

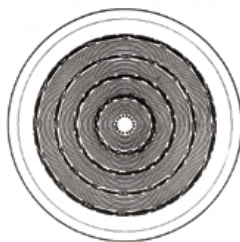
更なる軽量化を図った第二世代

よりプロの現場を意識した仕様を追求し、コンパクト且つ軽量化を計った日本製第二世代 RP 振動板。磁気回路には、円形の等方性フェライト材料を使用し、スパイラル形状のアルミニウム箔のプリントド・コイルをポリスチレン膜ダイアフラム上に堆積させ、効率よく帯域を拡張し、繊細な高音とタイトな低音を絶妙なバランスでの再生を実現しています。

1980年代の米国において、T20をはじめとするこの第二世代 RP 振動板を採用したモデルが、多くのスタジオでリファレンス・モデルとして導入され、著名ミュージシャンによって作り出された名曲誕生の一助となっていたことが、今でも当時のミュージックビデオ等で確認することができます。



第二世代RP振動板断面図



第二世代RP振動板





T20RP

SINCE 1988

振動系の大幅な軽量化に成功した第二世代 RP 振動板を採用したセミオープンタイプ。しまりの良い低音に繊細な高音、特にボーカルを滑らかにニュアンス豊かに表現。録音時のモニタリングからミキシングまで、最も多くの録音スタジオで使用されオールラウンドに活躍したモデル。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--------------------------------|
| 形式 | : セミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 20~30,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 96dB/mW |
| 定格入力 | : 10mW |
| 最大入力 | : 200mW |
| 本体質量 | : 約340g |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフォン・ケーブル (3m) × 1 |



T40RP T45RP

SINCE 1988

T40RP は、振動系の前後に適度な音響負荷を加える事によりプリントド・コイル方式では従来不可とされていた密閉型を実現。RP方式片耳ヘッドホン仕様とした、高性能スーパーカーディオイドのムービング型マイクロホンとのコンビネーションで、レコーディングスタジオからPAまで対応する多機能ヘッドセットT45RPとのバリエーション展開。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--|
| 形式 | : 密閉・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 25~20,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 93dB/mW |
| 最大入力 | : 200mW |
| 本体質量 | : T40RP / 約350g、T45RP / 約330g |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフォン・ケーブル (3m) × 1 T45RP : コネクターボックス+専用キャノンケーブル |

マイクロホン部 (T45RP)

| | | | |
|---------|---------------|------|--------------------------|
| 型式 | : ムービングコイル | 感度 | : -63dB(0dB=1V/Pa) |
| 周波数特性 | : 90~12,000Hz | 指向特性 | : スーパーカーディオイド |
| インピーダンス | : 600Ω | 質量 | : 60g(本体) 90g(コネクターボックス) |

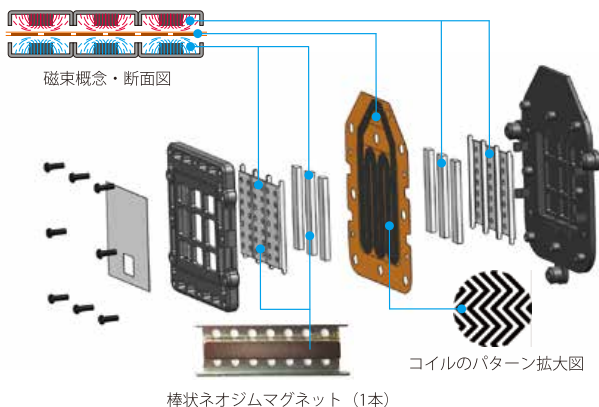
RP Technology 3rd Generation

米国を中心にスタジオ・リファレンスの地位を築いた第二世代の RP 振動板搭載モデルの発売から 10 年を経た 1990 年代後半、新たに RP モニターヘッドホンの再開発を命じられた当時の開発チームによって造り上げられたこの第三世代 RP 振動板は、2001 年発売の T50RP に搭載されて以来、長きに渡り平面振動板技術の手本として世界中の技術者やヘッドホンマニアの間で高く評価され続けています。初代から受け継いだ従来のダイナミック型とは一線を画した、一聴してそれと分かる、いわゆる“RP サウンド”は、フォステクスがスピーカーユニット開発で培ってきた世界基準のクオリティを堅持するとともに、フォステクスイズムを継承するリファレンスサウンドを奏でる特許技術として、次世代へと引き継がれています。

●高耐熱ポリイミドフィルムをベース材に銅箔エッチング

ジグザグ形状のプリントド・コイル（ボイスコイルに相当）パターンを採用し、縦方向、横方向の動きが均等であるため、特に中高音域の情報量が増し、リアリティーのあるヴォーカルなどの再現性に優れています。また、プリントド・コイル素材に銅箔を採用することで、高耐入力及び、さらなる音質の向上を実現しています。また、ベースとなるフィルム材には、高耐熱素材として定評あるポリイミドを使用。これにより、プロ用ヘッドホンに不可欠な高耐入力性を獲得しています。

第三世代RP振動板展開図



●磁気回路

RP 方式の磁気回路の特長として、“上下のマグネットを反発させることで大きな有効磁束密度を得て、その間に振動板を挟みこむ”という点が挙げられます。これにより、RP 方式の磁気回路は“振動板の振動方向に対して、対称の磁束密度分布を得る”ことが可能となっており、圧倒的なりニアリティーを得る事に成功しています。また、マグネットには“棒状ネオジウムマグネット”を 6 本採用し、より大きな磁束密度を得る事に成功し能率の大幅な向上に成功しています。



T50RP

SINCE 2001

第三世代 RP 振動板を採用したダンブドセミオープンタイプ。ハウジングのスリットを覆うフィルターにダンブ材を使用し、細やかな空気調整を行い、正確なモニタリングを可能とする絶妙なバランスの音質を実現した名機。密閉型の遮断特性を備えながらも、従来の密閉型が苦手としていた豊かな低域再生やボーカルのリアリティを見事に表現。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--------------------------------|
| 形式 | : ダンブドセミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 15~35,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 98dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW |
| 本体質量 | : 約330g |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフォン・ケーブル (3m) × 1 |



T20RP_{mkII n}

T40RP_{mkII n}

SINCE 2003

オープンタイプならではの量感溢れる低域と伸びやかな中高域。ヴォーカルをスムーズに再生する T20RP_{mkII n}、そして、高い遮音性を備えた密閉型でありながら、豊かな低域から高域まで優れたバランスで再生する T40RP_{mkII n}。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--|
| 形式 | : T20RP _{mkII n} / オープン・RPダイナミック型 |
| | : T40RP _{mkII n} / 密閉・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : T20RP _{mkII n} / 20~30,000Hz |
| | : T40RP _{mkII n} / 15~30,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω (共通) |
| 感度 | : T20RP _{mkII n} / 97dB/mW |
| | : T40RP _{mkII n} / 96dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW (共通) |
| 本体質量 | : 約330g (共通) |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフィオン・ケーブル (3m) × 1 (共通) |



TH500RP

SINCE 2014

プレミアム“THシリーズ”のポリシーとRPテクノロジーの融合により誕生したTH500RPは、初代モデルT50へのオマージュを込めたデザインのアルミニウム・ハウジングをまとった、シリーズ初のハイエンド・モデル。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|---|
| 形式 | : オープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 20~30,000Hz |
| インピーダンス | : 48Ω |
| 感度 | : 93dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW |
| 本体質量 | : 約375g |
| 付属品 | : Φ6.3mm 金メッキステレオフィオンケーブル (3m) × 1 専用ポーチ × 1 |



T50RPmk3n

SINCE 2015

追従を許さぬサウンドクオリティで平面振動板の先駆者としての独自性を、唯一無二のRPサウンドを持って改めて魅せつけたベストセラーモデル。楽器の音色や細部の余韻まで美しく聴きとれる実力は正に絶品。 ※T50RPMk3gとしてリニューアル発売 (2017年)

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|---|
| 形式 | : セミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 15~35,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 92dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW |
| 本体質量 | : 約315g |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフィオン・ケーブル (3m) × 1 Φ3.5mm ステレオミニフォン・ケーブル (1.2m) × 1 |



T20RP_{mk3n}

T40RP_{mk3n}

SINCE 2015

開放型ならではの抜けの良さ、伸びのある高域、迫力のある低域を奏でる開放型T20RPmk3。リファレンス・ヘッドホンとして上質なサウンドクオリティでスタジオワークに最適な密閉型T40RPmk3。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--|
| 形式 | : T20RPmk3n／オープン・RPダイナミック型 |
| | : T40RPmk3n／密閉・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : T20RPmk3n／15～35,000Hz |
| | : T40RPmk3n／20～35,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω（共通） |
| 感度 | : T20RPmk3n／92dB/mW : T40RPmk3／91dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW（共通） |
| 本体質量 | : 約315g（共通） |
| 付属品 | : Φ6.3mm ステレオフィオン・ケーブル（3m）× 1 |
| | : Φ3.5mm ステレオミニフォン・ケーブル（1.2m）× 1 |
| | （共通） |



T60RP

SINCE 2017

モニターヘッドホンとして世界に認められたクオリティをリスニング仕様に最適化。ウッドハウジング採用&バランス接続対応し、新たなるRPサウンドを実現したシリーズ集大成モデル。

SPECIFICATIONS

| | |
|---------|--|
| 形式 | : セミオープン・RPダイナミック型 |
| 再生周波数帯域 | : 15~35,000Hz |
| インピーダンス | : 50Ω |
| 感度 | : 92dB/mW |
| 最大入力 | : 3,000mW |
| 本体質量 | : 約380g |
| 付属品 | : Φ3.5mm (4極) ⇔ Φ 3.5mm (3極) ステレオ フォン・ケーブル (1.5m) × 1、 Φ3.5mm → Φ6.3mm ステレオフォン変換コネクタ×1 |

FOSTEX

R E G U L A R

P H A S E

S T E R E O

H E A D P H O N E S

HISTORICAL LINEUP

